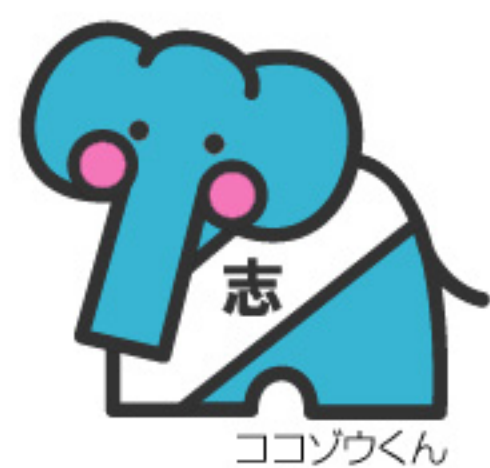




「習志野 ずっと住みたい まち計画」第25号

無所属

習志野市議会議員

伊藤ひろし

35

歳

この度の地震で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。
埋め立て地域の下水道の1日でも早い、本格的な復旧に向けて、
集中的な工事と予算配分の必要性を訴えます。

『防災の強化』

防災士



下水道の早期復旧を

突然に襲ってきた地震は、私たちの生活に想像を超える多大な被害が
及びました。特に、上下水道の被害は深刻です。
高齢者の方は、給水場や仮設トイレへの移動の大変さを訴えています。
1日でも早い安心した生活が送れるように、下水道の復旧工事と集中
予算を市役所に訴えます。

私自身、埋め立て地域で生活している経験から

首都圏直下地震に備えて5つの提案!

まだまだ余震が続き、予断を許せない状況です。世界で発生したマグニチュード6以上の
地震の2割は、日本で起きています。私は、今回の地震の経験を基に、「首都圏直下地震」に
備えて、習志野市の防災体制を本格的に見直すべきと考えます。

1 道路地中の調査

液状化による2次災害を防ぐために、道路下地中の
地盤調査の実施

2 防災放送

災害情報は、最も重要です。
避難勧告等の周知徹底のために、放送案内・器具の改善

3 給 水

水は、生命に欠かせません。
身近な小学校単位で、自家発電による井戸給水場の設置

4 計画停電

東京電力から住所・各丁目ごとのグループ情報を日常的に把握

5 防災倉庫

給水補給袋・土のう袋、立ち入り禁止テープ、毛布、飲料水などの
備蓄品の充実

震災時の活動



給水活動

南消防署／袖ヶ浦団地
高齢者の方の玄関先へ



土砂撤去

市民の皆さん、消防団員と
液状化による土砂の撤去



仮設トイレ増設

市役所や団地管理会社に
直談判



電柱の修復

電柱傾斜の修復を
東京電力本社へ直訴

市議会でも取り組みたいこと

1 埋め立て地域の下水道の早期復旧

本格的な復旧には、多額の費用が必要です。早期、工事完了と行政改革で予算確保

2 防災対策の強化

「避難所」「非常用物資」「災害情報提供」の充実、「高齢者・障がい者世帯」の避難誘導

3 空き教室を活用した保育所・介護施設の整備

既存の公共施設を活用して、身近に福祉施設が整備されている魅力あるまちづくり

4 学校教育に社会経験者の授業

自営業者・起業者・企業退職者などを講師とした授業を導入し、社会意識を育てる教育

5 市民への接遇対応向上プロジェクト

職員の市民への対応改善に取り組みます。使命感・モラルの高い公務員の育成

■災害復旧・福祉・教育の充実には、財源が必要です。

その財源
として➡

- ①多くの市民の方が求めている「議員・市長・職員」の **人件費削減** を目指します！
②市役所業務の **全1200事業を精査** します！

市議会議員選挙の投票日は4月24日（日）です！

期日前投票をご活用ください ■期間:4/18(月)～4/23(土) ■時間:8:30～20:00 ■場所:教育委員会1F(市役所前)

意見交換会・ミニ集会など呼んで頂ければ喜んで参加させていただきます。

伊藤寛(いとうひろし)

〒275-0021 千葉県習志野市袖ヶ浦2-4-1-201

TEL・FAX 047-454-8358

✉ hiroshi-ito@hiroshi-ito.com

<http://www.hiroshi-ito.com>

習志野市 伊藤ひろし

検索

〔伊藤ひろしプロフィール〕

1975年 10月22日生まれ 35歳
1994年 東海大学付属望洋高校卒業
1998年 東海大学政治経済学部卒業
2004年 松下政経塾 地域政経塾 卒塾
2007年 習志野市議会議員1期

〔資格〕中学校教諭1種(社会)、高等学校教諭1種(公民)
防災士



無所属

習志野市議会議員

伊藤ひろし

